

## 2 町の借入金（町債）と積立金（基金）について

○ 令和7年度末借入金残高見込み（全会計）……82億1,862万2千円

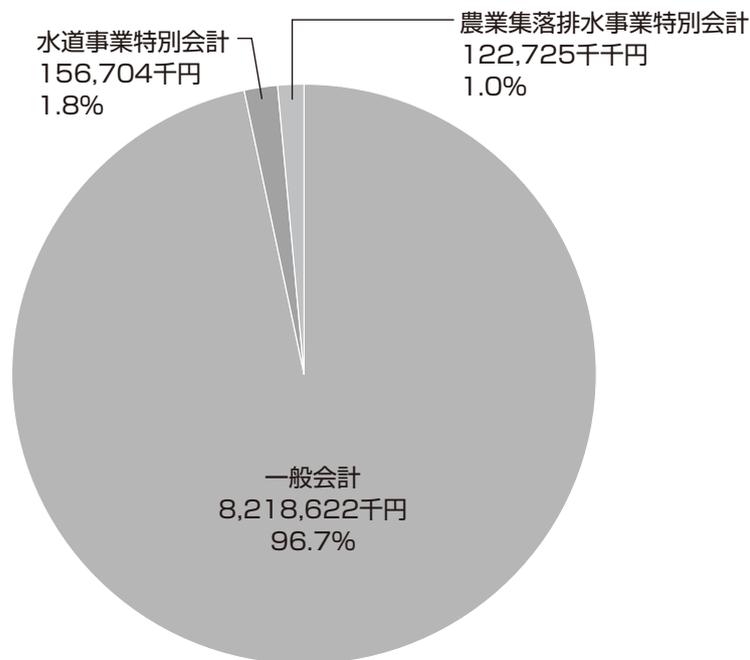
令和6年度末借入金残高見込み（全会計）…………… 78億9万9千円

町民1人あたりの借入金額 約140万2千円（令和7年4月1日の住民基本台帳人口6,063人）

令和7年度末での借入金（町債）の残高は、前年度と比べ全会計で3億5,040万7千円増加する見込みです。

自治体は、その年度に使うお金を同じ年度で得る収入（町税や地方交付税など）で賄わなければなりません。そのため、多額の費用を必要とする公共事業は、通常の収入だけで賄うことができません。また、道路などの公共施設は、現在だけでなく次世代も利用します。

そこで、自治体では長期間使用する施設などを整備する公共事業を行うときにその財源として、また、世代間の負担の公平を図るため、借り入れをすることが認められています。



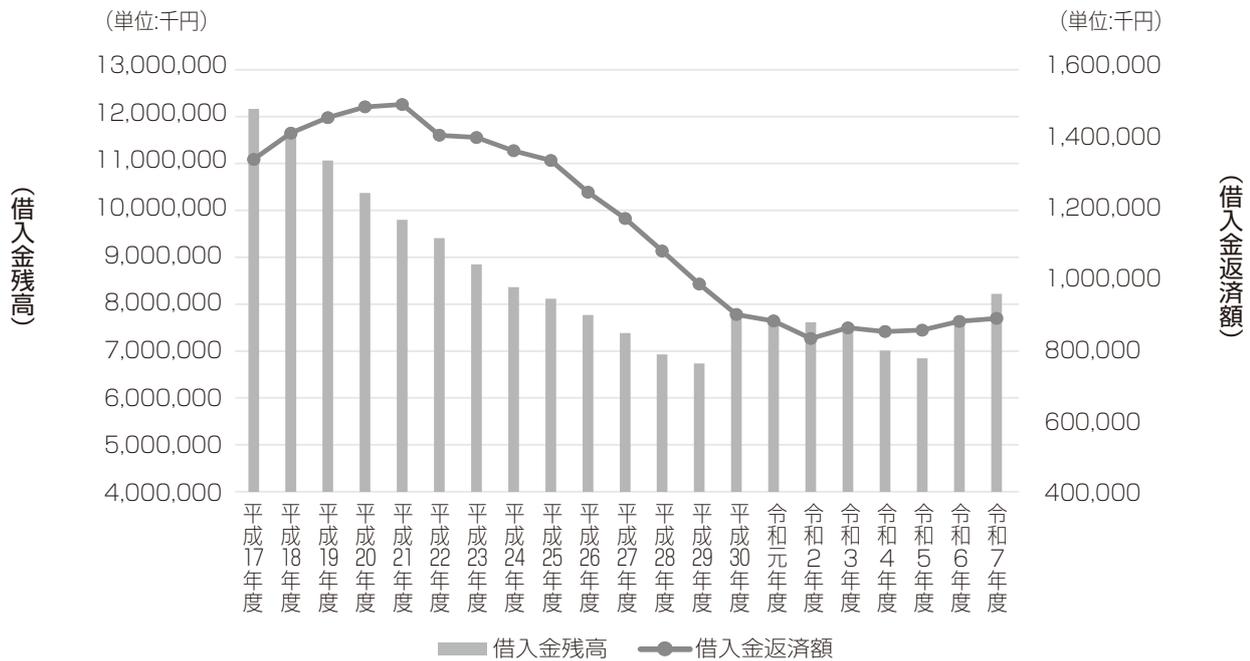
## ○借入金の残高と返済額の推移

借入金の残高は、一般会計においては平成17年度に121億円ありましたが、年々減少し、令和6年度末の残高は77億194万1千円となっています。

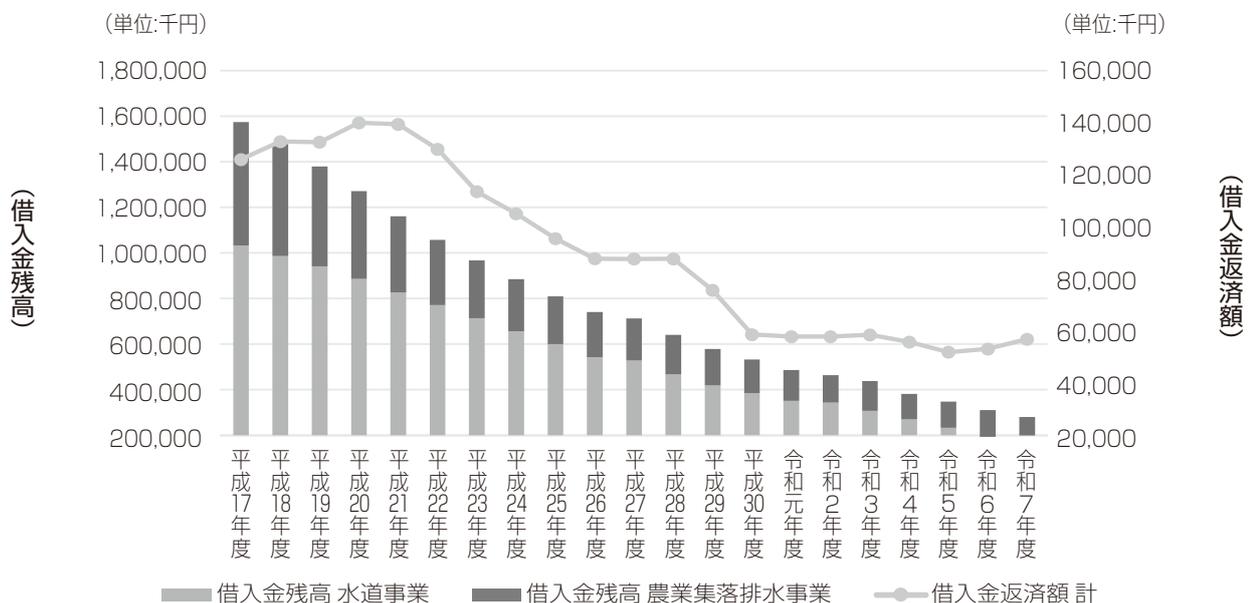
返済額についても、平成21年度をピークに減少傾向にあります。一般会計においては、今後、肝属郡医師会立病院再整備事業等にともなう借入により、借入残高が増える見込みです。

これからも、国から補填される有利な借入金の利用や中長期的な視点での借入額の平準化など、将来に過度な負担を残さない財政運営をしていかなければなりません。

### 一般会計（令和6年度、令和7年度は見込額です。）

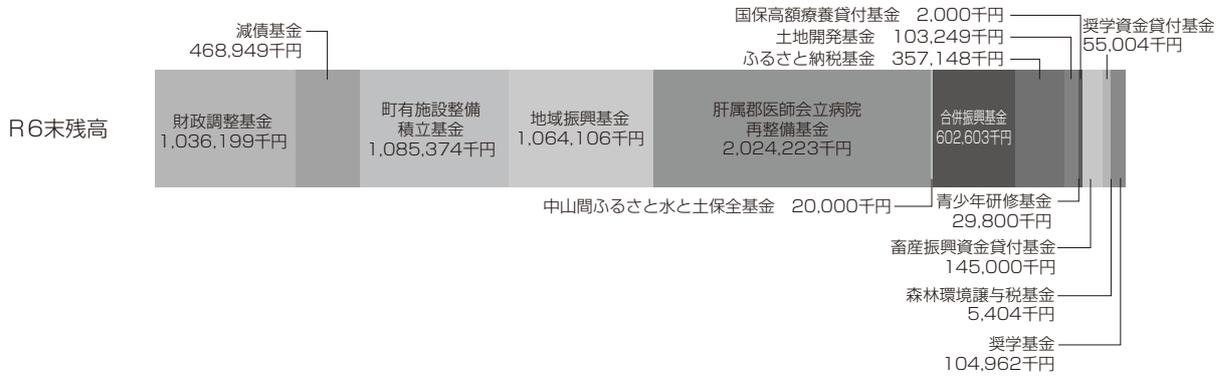


### 特別会計（令和6年度、令和7年度は見込額です。）

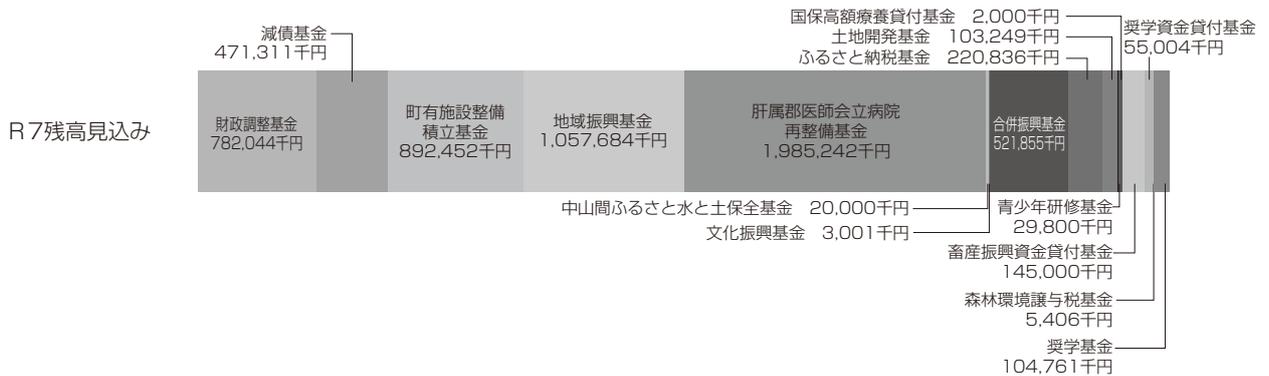


# ○一般会計の積立金（基金）の残高

令和6年度末積立金の残高（見込額） 71億402万1千円



令和7年度末積立金の残高（見込額） 63億9,964万5千円



## 積立金残高の推移

※令和6年度、令和7年度は見込額です

